



## ゼロエミッションの取り組み

**有限会社 三功**

〒514-1138

三重県津市戸木町5012 (久居工業団地内)

TEL : 059-255-5177 FAX : 059-256-7550

<http://www.sankoh35.co.jp>

e-mail:sanko@mie.email.ne.jp





ゼロエミッションの取り組み…食品残渣のリサイクル







# ゼロエミッションの取り組み…作物の栽培



食品残渣からつくられた  
堆肥『有機みえ』



自社圃場にて  
野菜の栽培



近隣のスーパーで販売  
(作物の流通は「酵素の里」が担当)





## ゼロエミッションの取り組み…学校給食残渣の堆肥化

### くるりんフード事業

三功は、現在津市内の小学校8校の給食残渣を堆肥に変え、その堆肥を使って校庭で野菜、花などを育てる取り組みを支援しています。  
実施校：雲津小学校 藤水小学校 白塚小学校 上野小学校  
安濃小学校 香良洲小学校 川口小学校 大三小学校

「くるりんフード事業」は、学校給食の生ゴミを回収・堆肥化し、学校での堆肥利用というサイクルを構築し、その過程で堆肥化環境授業を開催し、生ごみの減量と環境学習を行う津市の事業です。三功は、この事業に参加しています。



くるりんフード事業以外にも、  
未来を担う子供たちに向けて  
環境教育を積極的に行っています







# ゼロエミッションの取り組み…廃プラスチックの循環



『破碎・洗浄ライン』を通すことにより細かく砕かれきれいになった廃プラスチックは、新たなプラスチック製品や代替燃料に生まれ変わります。



排水管



各市町村の指定ごみ袋



再生ごみ袋



国内 製紙工場の助燃料



## ゼロエミッションの取り組み…段ボールの循環



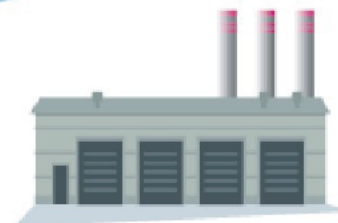
事業所から排出される  
ダンボール



ダンボール圧縮梱包機



圧縮・梱包された  
ダンボールの排出



製紙メーカーで  
再びダンボールに



重量計で重さを量る





## ゼロエミッションの取り組み…ビン・缶・ペットボトル 発泡スチロールの循環



### 空き缶リサイクル設備

空き缶を「スチール缶」と「アルミ缶」に選別し、ブロックに圧縮します。圧縮された缶は、製鉄会社にて再度原料として還元されます。高い処理能力により、アルミ缶で 2t/日、スチール缶で 3.5t の生産が可能です。



### 発泡スチロール減容機

発泡スチロールは、処理機により 100 ~ 150 分の 1 に減容された後、『リサイクルプラスチック原料』として再利用されます。1日に1トンの処理能力を誇っています。



### ペットボトル粉碎設備

ペットボトルは 1 円玉大に粉碎した後、『リサイクルプラスチック原料』として再利用されます。最大で 1 日約 3.5 トン (500ml ボトルで約 8.5 万本に換算) の処理が可能です。粉碎機本体は「防音ボックス」に収められ、近隣及び作業環境にも万全の配慮をしています。



## ゼロエミッションの取り組み…固形燃料化(RPF)



### 産業界注目の新エネルギー『RPF』



事業所から排出される  
紙くず  
廃プラスチック



固形燃料(RPF)製造装置



RPF  
【製品】



石油の代替燃料  
として使用

“産業に欠かせない燃料”『RPF』のリサイクル装置も導入しています。RPFとは、“紙くず・廃プラスチック燃料”=Refuse Paper & PLastic Fuelの略で、一般の可燃ごみから製造される「RDF」（ごみ固形化燃料）とは異なり、「紙くず・木くず・廃プラスチック」を主たる原料としているエネルギーです。石炭より高い熱量（6000～7000キロカロリー）が特長であるため、「石油代替燃料」として製紙会社などで新しいエネルギーとして利用されています。